

『菅家後集』所載 「東山小雪 五言」 作品考

487 東山小雪 五言

本文

雪白初冬晚

山青反照前

誤雲獨宿礪

疑鶴未歸田

不放行看賞

無端坐望憐

客魂易消滅

遇境獨依然

平仄

●	●	○	●	○	●	○	●
●	○	○	●	●	○	○	●
●	●	●	○	○	●	●	○
○	●	●	○	○	○	○	●

※脚韻は下平声先韻 韻字は「前・田・憐・然」である。

訓読

・雪は白し 初冬の晩

・山は青し 反照の前